

「高校生おおはさま留学生」を募集します

花巻市では、岩手県立大迫高等学校（以下、「大迫高校」という。）の魅力为全国に発信するとともに、全国から留学生を受け入れる「高校生おおはさま留学生」を6月から募集します。

「高校生おおはさま留学生」の募集は平成30年度からスタート。令和7年4月には2人がこの制度を活用して入学し、現在、「高校生おおはさま留学生」として9人が大迫高校に通っています。

多くの皆さんに応募いただけることを期待しています。

1 高校生おおはさま留学生受け入れの内容

（1）目的

全国から大迫高校の入学生を募集し「高校生おおはさま留学生」として受け入れ、大迫地域での生活や地域活動を通して自己実現を図り、意欲を有する人材を育成するとともに、生徒確保及び地域振興につなげることを目的とします。

（2）募集人数

7月中旬以降に岩手県教育委員会から発表されます。

（3）生活

- ・「ホテルベルンドルフ」の客室を学生寮とします
- ・1人1部屋または2人1部屋
- ・食事は1日3食提供（昼食は弁当）
- ・徒歩または自転車での通学（学生寮から大迫高校まで徒歩3分程度）
- ・留学生が健康で安全に生活できるよう、生活支援員（市内在住の男女6人）を配置。相談対応や見守りなどを行い、ホテルスタッフとともに留学中の生活全般をサポート



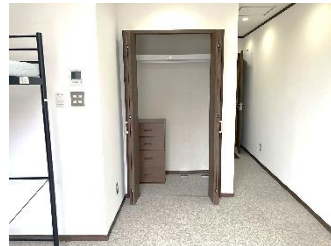
 大迫高校の外観



ホテルベルンドルフ



部屋の様子(個室)



食 事



談話室



館 内



2 大迫高校の特色ある教育課程

○ 大迫高校だからこそ経験できるもの

自分の興味関心を、総合的な探究の中で大迫を通して深め、地域課題に取り組む。大迫の特産品「ぶどう」の栽培実習や、地元の農家・企業、行政との連携・協働を通し、**主体的、探究的な学び**を推進



神楽部によるユネスコ無形文化遺産「早池峰神楽」、図書委員会を中心とした「昔話の語り部」など、大迫に伝わる伝統芸能等の継承活動を通し、**地域を愛する人材育成**を目指した**体験的な学び**を推進



学校設定科目の「**キャリア形成**」を開講し、生徒の**進路希望実現に向けた指導・取組**を推進。また、支援を必要とする対象生徒への個に応じたきめ細やかな指導の充実



令和7年度 「総合的な探究の時間」 概要図

他者と協働しながら、地域の課題を発見・理解または解決策を見出すことで「主体性」や「実行力」を身につける



3 留学生決定までのスケジュール



※学校案内を希望する方は、事前に大迫高校（TEL：0198-48-3228）へお問い合わせください

○ 留学生の応募実績（過去3年）

令和4年度 6人の応募（県外出身5人、県内出身1人）

令和5年度 4人の応募（県外出身4人）

令和6年度 2人の応募（県外出身2人）

○ 大迫高校の入学人数の推移（過去3年）

令和5年度 27人（うち、おおはさま留学生6人）

令和6年度 16人（うち、おおはさま留学生4人）

令和7年度 15人（うち、おおはさま留学生2人）

4 大迫高校の生徒確保に向けた取り組み

○ 「地域みらい留学」制度を活用し全国から生徒募集を行っています。

全国169の高校（県内13校）が参加し、中学生に対して高校を紹介する制度。オンライン上で各高校の紹介やプレゼン内容を閲覧でき、その中で興味があるところに質問等を行い、自分の希望する高校を探することができる。

- ・ 地域みらい留学のホームページ等による全国への情報発信（<https://c-mirai.jp/>）
- ・ 合同学校説明会 <オンライン> 5月～9月の平日夜または土曜日・日曜日（計5日間）
<対面式> 6月21日（土）～22日（日）東京会場
- ・ 個別学校説明会 <オンライン> 5月～8月の土曜日（計3日間）
- ・ 個別相談会<オンライン> 随時
中学生や保護者、学校関係者から個別に相談があった場合に相談会を行う。

○ 学生寮（ホテルベルンドルフ）について

- 【設備】バス・トイレ付きの部屋にベッド、机、イス等を完備。冷暖房、WiFi完備。
洗濯機、電子レンジ、電気ポットは共用
- 【寮費】個室40,000円／月、2人部屋20,000円／月（大迫高校での活動に係る費用を除く）
- 【食事】休日を含む1日3食提供（昼食は弁当）
- 【通学】徒歩又は自転車での通学（学生寮から大迫高校まで徒歩3分程度）
- 【生活】生活支援員6人及びホテルスタッフが生活全般をサポート

○ 大迫高校オープンスクール（中学生体験入学）の開催

期日：7月28日（月）
県外生は7月27日（日）～28日（月）を予定
個別相談は随時開催
場所：大迫高校校舎内、体育館ほか

○ 岩手県立大迫高等学校生徒確保対策協議会の事業を支援しています。

市では、大迫高校の生徒確保のため関係機関（大迫高校同窓会、小中高PTAなど）との連携を密にして生徒確保対策事業を行っている同協議会（会長 浅沼文博）に対して支援を行っています。

（1）オープンスクール参加費補助（1/2補助、上限50,000円／人）

県外の中学生、保護者がオープンスクールに参加するための交通費の一部を支援します。

（2）県外留学生帰省費補助（1/2補助、上限20,000円／回、1人につき年間3回まで補助）

県外の留学生が帰省するための交通費の一部を支援します。

（3）通学費補助

- ・ 通学タクシー支援（保護者負担の上限170,000円／年）
花巻・東和地域から通学する生徒のための通学タクシーへの補助（現在26人の生徒が利用）
- ・ JR定期代支援（1/2補助）
JR定期代に対する補助（現在3人の生徒が利用）
- ・ 路線バス定期代（石鳥谷駅等～大迫）支援（1/2補助）
石鳥谷～大迫間のバス定期代に対する補助（現在8人の生徒が利用）

（4）学習支援費補助（オンライン学習費、年間一人6,160円、全校生徒利用）

- ・ 学習支援アプリを利用した学習を導入することで、生徒が自分の学力に応じて講座を選択し、自学自習できる環境を整え、日々の授業の振り返りや進路実現に向けた学習活動ができるよう支援します。
- ・ **生徒が大学等への進学のために個別に通う塾（オンラインを含む）の費用を補助<検討中>。**

（5）生徒募集ポスターの作成

大迫高校生徒募集ポスターを作成し、大迫地域や花巻管内をはじめ、県内近隣の中学校や各種公共施設、道の駅、スーパーなどに掲示し周知を図ります。

（6）高校の魅力化促進事業

総合的な探究の時間に大迫地域で盛んな「ぶどうづくり」を体験する学習の際の、生徒移動用バス代等を支援します。

（7）新入学者の制服購入費補助（1/2補助、上限40,000円）

入学時の制服購入費の一部を支援します。

（8）各種検定・模試受験費補助（1/2補助、上限6,000円／年）<一部拡充>

各種資格試験、模擬試験の受験料を一部支援します。